

図1 アルカリ性の洗浄剤による洗顔結果

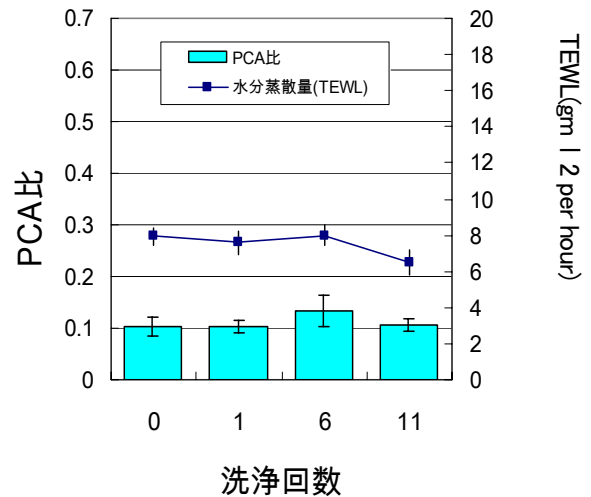


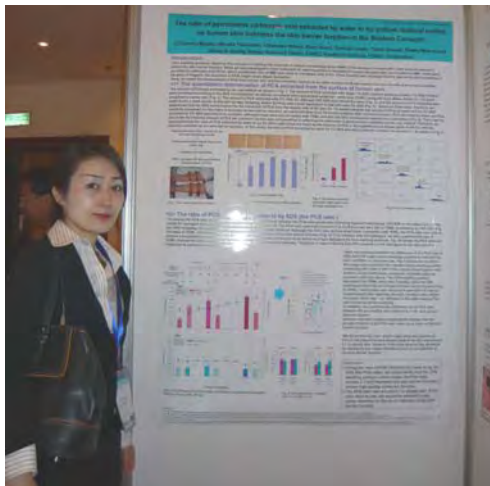
図2 ファンケル洗顔パウダーによる洗顔の結果

### 対外発表と今後の予定

この研究成果は本年10月30日から11月2日に中国の杭州で開かれた皮膚に関する国際的な研究の場である「第10回日本—中国合同皮膚科学術会議」の場で発表しております。当社では、この評価法を用いて、今年7月に発売した「洗顔パウダー」を開発し、高い洗浄力を持つ一方で、PCAを保持し、角層バリア機能を維持できる肌にやさしい洗顔料であることを確認しています。この評価法は、今後発売予定の新製品にも応用していく予定です。

当社では、今後も創業以来の理念である「無添加」が象徴する安全・安心で肌にやさしく、さらに機能性も高い製品を開発し、多くの皆様の素肌美に貢献したいと考えております。

#### <研究者紹介>



安心・安全・やさしさを追求するファンケルでは、化粧品の安全性や高品質を維持するため、各々が専門性を磨きつつ、技術を駆使して様々な研究が行われています。その一員として、チームの皆さんのご指導のもと、肌測定と分析化学の技術を活かし、ヒトの肌の保湿成分の抽出、定量による新しい皮膚バリア機能評価法を開発することができました。この評価法により、新しく7月に発売された洗顔パウダーなどが、うるおいを残す肌にやさしい商品だということをはっきりとすることができ、お客様へ自信を持ってお届けできることを嬉しく思っています。

これからも、研究者として専門技術を磨きつつ、肌にやさしく、高品質な化粧品の開発に携わり、お客様に愛用していただけるような商品を提供しつづけていきたいと考えております。

#### 株式会社ファンケル 総合研究所 安全性・品質研究センター 分析化学グループ 三宅 智子

(プロフィール) 1976年 愛知県生まれ。2001年 慶應義塾大学大学院理工学研究科応用化学専攻卒業。  
2007年(株)ファンケルに入社。入社後、化粧品の開発における、高品質保証のための研究に携わる。